

島前高校だより

島前高校ではたくさんの生徒たちが日々様々な活動にチャレンジしています。まさに島前高校の校訓である『「真理・理想・進取」…真理に根ざし理想を掲げ、新しいことに自ら進んで挑戦する』の通りです。

今回は島前高校女子寮のDIYプロジェクトの活動をご紹介します。このように、彼らが挑戦できるのも島前三町村の方々のお力添えがあるからです。時に優しく、時に厳しく彼らの成長に携わって下さっている皆様のおかげで島前高生はかけがえない時間を過ごさせていただいています。これからもどうぞよろしくお願い致します。

DIYに挑戦しました！

こんにちは。島前高校2年の麻生 ^{あそう} 更紗 ^{さらさ}です。

今回は、先日行った島前高校女子寮こと鏡浦寮でのDIYについてお話したいと思います！

まず、DIYとは、「Do It Yourself」の略で修理組み立てなどを業者さんに頼むのではなく自分たちでやることです。

今回は、寮の使われていないホワイトボードを有効活用し、そのホワイトボードを置く台を作ろうと9月頃から企画を始めました。チームメンバー5人で企画書、材料調達など役割分担を決め、やっと3月に形にすることができました。

材料となる木材は島前高校の古い教室のドアを再利用するなど、学校で使われていないものを有効に活用することなども工夫しました。

また、製作の際には、いつもお世話になっている私の島親さんである、西ノ島の大野 忠志さん（浦郷地区）にご協力いただきとても素敵なものが完成しました。

言い換えると、島前高校で得た資材と西ノ島の人の技術の素敵なコラボレーションです。本当にありがとうございます。

途中、新しいメンバーの加入などでなかなか前に進まない時期もありましたが、完成するとやはり達成感がありました。

しかし、ここからが本番です。ただ作って終わりではなく、寮生みんなが使いたいと思うホワイトボードにするためにはどうすればいいのか、興味を持ってもらうためにはどうすればいいかなどを考えてコツコツと行動していきます。

さて、鏡浦寮にはこのDIYチームだけでなく様々な方面で頑張っている生徒がたくさんいます。

例えば、部活のマネージャー、選手として部活動に本気で取り組んでいる子、地域活動に一生懸命な子や、進路選択に悩みながらも立ち向かっている子、プロジェクトに挑んでいる子など様々です。

西ノ島に伺う機会が少なく、知らない方も多かもしれませんが、私たちを見かけたらぜひ声をかけてください。皆さんのお話をたくさん聞いてみたいです！よろしくお願い致します。





『国賀びらき』について

西ノ島の観光に光が当り出した昭和 40 年（1965 年）に始まった『国賀びらき』は、当初から 4 月に行われていました。

昭和 40 年は大山国立公園に隠岐が編入されて 2 年目、当時は「外に対してそんなに宣伝しなくても観光客はいっぱい来てるじゃないか」という感じでしたが、その頃も今と同様に国賀は西ノ島を代表する観光地でした。

昭和も後半になると観光客も減少し、それと共に『国賀びらき』は町民を対象としたイベントに変化していきました。

近年は 4 月の 1 ヶ月間、土曜日の夜に由良比女神社拝殿で夜桜を背景に島前神楽公演をしたり、国賀海岸ゴミ拾い（ビーチクリーンフェスタ）など、『国賀びらき』という名前がついているものの、「国賀」からテーマを外したイベントとなっていました。

しかし、今年の『国賀びらき』では、「国賀を中心として、西ノ島に外からの観光客を呼び」という元々のメインテーマに立ち返えろうと考え、今年は『国賀びらきキャンペーン』と題して、主に島外観光客を対象とした以下のような計画をしています。

「国賀びらきキャンペーン」＜期間：4 月 1 日～5 月 31 日＞

※詳細は西ノ島町観光協会のホームページ（<http://nkk-oki.com/japan/>）をご覧ください。

1) ガイド付き「国賀の花と夕陽を体感するハイキング」と「焼火山の縦断ハイキング」

期間：5 月以降 対象：島外からの観光客

2) 国賀の情報発信キャンペーン

みんなで SNS で国賀の魅力を発信しよう！

期間：4 月 1 日～5 月 31 日

対象：島外からの観光客



3) 夕陽カフェ

期間：4 月 21 日（土）、4 月 28 日（土）17:30～19:00

場所：国賀ロータリー ☆誰でも参加できます。



発見！ 西ノ島の自然の魅力 Vol.27 『西ノ島のイルカ』

春、西ノ島の周りでイルカが見られることを知っていますか？漁師さんなどは年中見ることがあるそうですが、これまでの目撃情報を整理すると 4 月から 7 月にかけてが多いようです。私もこの時期に毎年、陸地やフェリーからイルカの群れを観察しています。

特に平成 27 年（2015 年）4 月 26 日は摩天崖の展望所から見える海の広範囲にイルカが出現し、その総数は数百頭に上りました。

イルカの種別はハンドウイルカ。隠岐周辺で見られるイルカはほとんどこの種別で、他の種はまれようです。ハンドウイルカは外洋性のイルカで、定住せず餌を求めて長距離を回遊するため、年によって現れる時期や場所、数もバラバラになるようです。

全国的に見ても定期的にイルカが現れる場所は多くありません。まして、陸やフェリーなど間近で見られる環境は珍しいと思います。この春はぜひ、海に目を凝らしてイルカの姿を探してみてください。



▲西ノ島近海に現れたハンドウイルカ
（平成 27 年 5 月 26 日）